

# 鹿島神宮

まち歩きマップ  
Web版  
(まいふれ鹿嶋市)



2020年4月現在



**鹿嶋ふるさとガイド (観光ボランティアガイド)**  
 鹿嶋神宮をふるさとガイドと歩いてみませんか?いつもと違う鹿嶋神宮に出逢えるかもしれません♪  
 鹿嶋神宮鳥居付近の、赤い帽子・ジャンパーが目印です!  
 活動時間: 午前9時から午前11時30分 ※それ以外の時間は要相談  
 問合せ先: 鹿嶋市観光案内所 0299-82-7730

仲町通りは通称「七福神通り」。あなたに福をもたらす神様です。通りにある七福神全部と写真を撮ると、あなたに福が舞い降ります。(★は七福神の場所)

**① カシマサッカースタジアム**  
 鹿嶋のもう一つの顔、Jリーグ最多の優勝回数を誇る鹿嶋アントラーズのホームゲームスタジアム。ホームゲーム開催時には、真っ赤に染まるスタンドが応援の迫力で震えます。ぜひその目で確かめてください。

**② 稲生神社**  
 「いなり」と読みます。鎌倉時代に伏見稲荷で併せて使われた「稲生」を社号とします。五穀豊穡を願う神様である保食神(うけもちのかみ)を祀ります。

**③ 稲神社**  
 鹿嶋神宮八龍神の一つで祭神龍は水を守り、火を防ぐ高龍神(たかおかみのかみ)、閻龍神(くらおかみのかみ)です。

**④ 塚原ト伝の像**  
 鹿嶋市出身の剣聖で、「生涯敗れることなし」と言われた塚原ト伝(つかはらぼくでん)の像が公園に立っています。

**⑤ 護国院**  
 護摩堂と呼ばれるこの寺の創建は709年と言われ、なんとこの境内では八十ヶ所巡礼ができます。

**⑥ 鹿島城山公園**  
 鹿嶋城の跡に公園として整備された鹿島城山公園は、晴れた日は北浦を望む絶好のビューポイント。春にはソメイヨシノが咲き誇るこの地域の桜の名所になります。

**⑦ 伊勢神社**  
 大日靈命(おおひるめのみこと=天照大神のこと)を祀っている神社で、古くは鹿嶋大神宮司家で氏神として祀ってきたが、江戸時代からは仲町の鎮守となっています。

**⑧ 愛宕神社**  
 ご祭神は防火の神様である火之迦具土神(ひのかぐつちのかみ)で、江戸の愛宕神社から分霊を迎えて、角内の鎮守となっています。

**⑨ 根本寺と松尾芭蕉の俳句**  
 聖徳太子の開基と伝えられる日本最古の寺のひとつ。俳聖・松尾芭蕉も訪れ、月見の句が句碑になっています。

**⑩ 鎌足神社**  
 大化の改新を断行した中臣鎌足を祀る神社。『大鏡』には鎌足は鹿島の地で生まれたとされています。

**⑪ 鹿嶋神宮一の鳥居**  
 古来、西の一之鳥居の建つ大船津は水運による経済や文化の要衝であると同時に鹿嶋神宮参拝の玄関口であり、江戸時代に歌川廣重の『六十余州名所図會』にも描かれていました。現在の鳥居は平成25年6月に竣工したもので、新日鐵住金株式会社製の耐候性鋼材が用いられています。川底からの高さ18.5メートル、幅22.5メートルで旧鳥居の約2.5倍という壮大なものです。